東海大学付属浦安高等学校同窓会

令和3年度 総会議案

<審議内容>

第1号議案 令和2年度、事業報告及び会計報告承認に関する件

◇ 事業報告書

P 1上段参照

◇ 会計報告(収支決算)

P 2 表参照

◇ 監査報告

P 2 下段参照

第2号議案 令和3年度、事業計画及び予算(案)承認に関する件

◇ 事業計画

P 1 下段参照

◇ 予 算

P 3 参照

第3号議案 会則改訂(案)承認に関する件 P4~5参照

第4号議案 役員改選(案)承認に関する件 P6参照

以上

【総会議案の書面決議に際して】

新型コロナウィルス感染症は、変異株の猛威の影響もあり、なかなか収束の様相 を呈せず、東京都や大阪府を中心に首都圏の多くで「緊急事態宣言」及び「まんえん」 防止等重点措置」が発令されております。

自治体だけでなく、企業、学校、団体、商業店舗等では、セミナーや集会だけでなく 懇親会等の開催自粛やイベントが中止となっております。

当同窓会でも昨年同様、『令和3年度定例総会(リアル総会)』を中止とし、役 員会にて決議することで、総会決裁とすることに致しました。

会員の皆様には、本年度も何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。 なお公式Webサイト及びメールにて総会議案と議事録をご報告申し上げます。

令和3年5月吉日

東海大学付属浦安高等学校同窓会

会長 青山 真士

事業報告及び事業計画

報 告 者	東海大学付属浦安高等	学校同窓会 会長 青山真士	
会 員 数		(令和3年3月31日現在) E度卒業生407名	
会 費	終身会費制	会費:10,000円	
令和2年度 事業報告			

昨年度は、新型コロナウィルス感染症の影響で、活動が抑制されたが、主に3点の事業を中心として活動した。

第1点。公式Webサイトの充実化(新規作成及び改善)3ヶ年計画の2年目を準備期間としたため、令和2年度で制作実行した。スマートフォン対応を基軸にサイトの充実化を図り会員間の交流や情報交換のフィールドづくりを行った。また他高同窓会との連絡を密にして、連動同窓会Webサイトともシンクロしながら、他校の活動を参考に会員相互の活性化の為にコンテンツ強化にも努めた。

第2点。前年度同様、母校中等部への「浦安人生学」講座を継続サポート。

第3点。第5回HCDの組織づくりのための役員エントリー

その他、コロナ禍でも同窓会活動の稼働を促進すべくウェビナー(ZOOM)を活用した会議を行い、役員の意見交換を継続した。

<主な令和元年度の活動計画>

- 1. 新型コロナウィルス感染症の影響で、令和2年度定例総会は中止とする。決裁は役員会決議とし、公式Webサイト及びメール対応にて一部ではあるが会員へ報告した。
- 2. 第5回HCD実行委員会の立上げ(第12, 13, 14期)。令和4年秋実行予定
- 3. 後援会、東浦会、教職員OB/OGとの連携強化
- 4. 中等部「浦安人生学」講座のサポート
- 5. 第45回東海大学高等学校連合同窓会総会は令和3年度へ延期。(主催札幌校同窓会)
- 6. 公式Webサイトの強化(3ヶ年計画の2年度の実行)
- 7. ウェビナーを用いた役員会議の定期的実行(ZOOM会議)

以上

令和3年度 事業計画

コロナ禍も変異株の猛威で収束が窺えず、厳しい環境ではあるが、本年度も主に3点の 事業を中心として活動する予定である。

第1点。公式Webサイトの充実化(新規作成及び改善)3ヶ年計画の3年目となり、、本年度で完成を目指す。スマートフォン対応を基軸にサイトの充実化を図り、会員や教職員のSNSでの参加や、クラブ活動のOB/OG会との連携を強化し会員相互の関係づくりを活性化させる。

第2点。前年度は中止であったが、母校共催事業「世界で一番受けたい授業 i n 浦安」 への参画や、中等部生徒向けの「浦安人生学」講座を継続サポートする。

第3点。第5回HCDの組織形態を明確化し、来る令和4年開催に向けた準備への体制強化を図る。

<主な令和元年度の活動計画>

- 1. 新型コロナウィルス感染症が治まらず、令和3年度定例総会も、役員会決裁とし、公式Webサイト及びメールにて会員に報告する。(6月予定)
- 2. 令和4年秋実行予定の第5回HCD実行委員会(第12, 13, 14期)組織の決定
- 3. 後援会、東浦会、教職員 OB/OGとの連携強化
- 4. 中等部「浦安人生学」講座のサポート
- 5. 昨年度中止となった第45回東海大学高等学校連合同窓会総会への参画(主催札幌校 同窓会)
- 6. 公式Webサイトの完成(3ヶ年計画の最終年度実行)と利用者の拡充

以上

オフィシャルWebサイト	http://www.tokai-urayasu.net
Eメール	info@ tokai-urayasu.net

東海大学付属浦安高等学校同窓会 令和2年度 会計報告

令和3年度総会資料 第1号議案 自: 令和2年04月01日 至: 令和3年03月31日

※表内HCDは「ホームカミングデー」の略です。

収入の部	金額	摘要
前年度繰越金	¥3,397,425	令和2年度繰越金
会費等	¥4,070,000	令和2年度卒業生(407名)
総会等参加費等	¥0	令和2年度総会 —中止—
雅 費	¥16	利息。第7回世界で一番受けたい授業出店補助金一中止—
合 計	¥7,467,441	

支出の部	金額	摘要
会議費	¥127,198	定例役員会、事務局会議等
総会会場費	¥0	令和2年度総会及び懇親会はコロナ感染症の影響で中止
卒業記念品	¥697,950	令和2年度卒業生記念品(卒業生及び教職員用)
寄付•寄贈品	¥600,000	浦安人生学、東海大学松前基金(コロナ禍被害支援金)他
交際費	¥126,030	母校入学式·卒業式、母校役員歓迎会等
慶弔費	¥0	
広報広告費		公式Webサイト改良(2018~2019年度仕様分)、サーバー使用料他
参加費		世界で一番受けたい授業2020中止の為、出店無し
旅費交通費	¥0	連合同窓会総会(札幌)中止
手数料	¥3,080	振込手数料(5点)
雑費	¥0	
諸口	¥1,000,000	特別事業用積立基金(第V回HCD事業積立含)
合 計	¥4,239,458	

(収入合計) ¥7,467,441 (支出合計) ¥4,239,458

差引金額 ¥3,227,983 ・・令和3年4月10日現在(差引残高は令和3年度に繰り越す。)

【基金会計】

通帳内容	金額	摘 要
東京東信金証書No.7	¥1,023,943	
東京東信金証書No.8	¥514,801	自由金利型自動継続定期預金 令和3年3月31日現在
	¥1,538,744	

【記念事業積立金】

三菱東京UFJ銀行	¥5,701,964 特別事業用積立基金	
合 計	¥5,701,964 ··令和3年3月31日現在	

以上の通り、ご報告致します。

令和3年4月23日 東海大学付属浦安高等学校同窓会 会 長 青山 真士

東海大学付属浦安高等学校同窓会 会 計 鈴木 康平

令和3年5月1日 上記会計報告に関し、監査の結果相違ありません。

監查以息息和天廳

東海大学付属浦安高等学校同窓会 令和3年度予算(案)

令和3年度総会資料 第2号議案

自:令和3年04月01日 至: 令和4年03月31日

収入の部	金額	摘要
前年度繰越金	¥3,227,983	令和2年度繰越金
会費等	¥4,300,000	令和3年度卒業生(430名予定)生涯会費
総会会費	¥250,000	令和3年度定例総会(リアル総会にて参加者50名予定)
特別事業費	¥10,000	第9回世界で一番受けたい授業in浦安 参加負担金(前年度中止)
雑費、他	¥3,000	事務用品、利息、他
合 計	¥7,790,983	

支出の部	金額	摘要
会議費	¥150,000	定例役員会役員会(定例・臨時)
総会開催費	¥250,000	令和3年度定例総会(リアル開催予定)
会 費	¥300,000	高等学校連合会同窓会総会(担当:東海大札幌高校同窓会)
旅費交通費		高等学校連合会同窓会役員会等、他高交流会等の参加者負担金
記念品	¥700,000	令和3年度卒業生及び教職員へ記念品贈呈
交際費等	¥100,000	母校入学式&卒業式、慶弔等
涉外活動費		浦安市主催:第9回世界で一番受けたい授業in浦安出展費
沙バ泊刧貝	¥100,000	同窓会代議員、東浦会(父母会OB)交流事業費等
応報広告費	¥70,000	Webサイト管理、会員データ更新、レンタルサーバー費等
心拟四口貝	¥450,000	公式Webサイト改良(2020年度仕様分)、会員DB更新及びSNS連携
通信費		総会案内資料作成·郵送費、他
手数料	¥10,000	振込み手数料(連合同窓会会費等、卒業祝の品)
雑費	¥10,000	文具品(筆記用具等事務用品)、利息、他
協賛事業費	¥100,000	同窓会活動補助金等
支援活動費	¥500,000	高等学校•中等部学習活動支援金「浦安人生学」
特別事業積立		第V回ホームカミングデー事業積立金
	¥500,000	同窓会創立75周年記念事業積立等(記念品贈呈予算)
合 計	¥4,000,000	

(収入合計) ¥7,790,983 (支出合計) ¥4,000,000

> 差引金額 ¥3,790,983 ※令和4年度へ繰り越し

<浦安人生学 ステージ構成図>

「総合的な学習の時間」 構成図 ファーストステージ セカンドステージ サードステ 中等部1年 中等部2年 中等部3年 高校3年 高校1年 高校2年 おもいやり ボランティア活動 奉仕・社会貢献 (人間愛の向上) 浦 高原移動教室 校外学習 修学旅行 市内の奉仕活動 修学旅行 進 安 路 キャリア教育 職業研究 大学・研究室研究 人 の (社会貢献意欲) 生 職場見学 職場体験 職業体験 大学訪問 研究室訪問 実 学 自分や仲間 社会との 将来設計の 現 地域と接して 大学と 課題学習 職業調べ を知る 学ぶ 関わりを学ぶ 作成 (プレゼン能力育成) 卒業論文 (プ゚レセ゚ンテーション) (発表) (発表) (発表) (プレゼンテーション)

■職場訪問は保護者等の職場を訪問し、働くことの意義を考察する。職場体験と職業体験は班活動で2~3日間連続で体験する。 ■大学及び研究室訪問は、最先端の科学技術や医療技術を見学・体験するとともに、施設見学や講演会を行い、将来の目標や学ぶ意欲を引き出す。

第3号議案 会則改訂(案)承認に関する件

◆現行の同窓会活動と会則に不合理な点があり、以下項目をポイントに改訂する。

<主な修正ポイント>

- ①名称変更: (旧) 東海大学附属高等学校同窓会→(改訂) 東海大学付属浦安高等学校同窓会
- ②旧字変更: (旧) 「附属」⇒(改訂) 「付属」 ※代々木時代の名称は「附属高等学校」
- ③会員(第2章)の対象:「東海大学付属浦安高等学校同窓会」を追加
- ④役員変更及び訂正:役員構成(数)と名称変更(監査⇒監事)及び追加(幹事長)
- ⑤代議員の運用変更:代議員制度を現行の運営状況と合わせる(同窓会幹事のサポート、他)

修正後の会則

東海大学付属浦安高等学校同窓会会則

第1章 総則

- 第1条 本会は東海大学付属浦安高等学校同窓会と称し、事務局を東海大学付属浦安高等学校内に置く。
- 第2条 本会は会員相互の親睦向上を計り、各自の社会的活動の向上、社会に貢献することを目的とし、併せて母校の限りなき発展に寄与する。

第2章 会員

- 第3条 本会は東海大学附属高等学校卒業生と東海大学付属浦安高等学校卒業生を以て組織し、これを正会員とする。又修了生その他卒業生に準ずる会員を準会員とする。
- 第4条 東海大学総長を名誉会長とし、母校歴代校長、歴代会長を顧問、母校現教員及び旧教職員を特別会員とする。
- 第5条 本会に特別功労のあった者は名誉会員として推薦する。

第3章 役員

第6条 本会には次の役員を置く。

会長1名、副会長若干名、会計2名、事務局長1名、書記2名、幹事長1名、幹事若干名、代議員若干名、監事1名

- 第7条 役員の会務は次の通りとする。
 - 1. 会長は、会を代表し、会の業務を総括する。
 - 2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は会長を代行する。
 - 3. 会計は、会計事務及び会計報告の作成
 - 4. 事務局長は、事務的業務を担当する。
 - 5. 書記は、書記業務を担当する。
 - 6. 幹事長は、役員会によって定められた職務を統括する。
 - 7. 幹事は、 役員会によって定められた職務を行う。
 - 8. 監事は、会計監査を行う。

第8条 役員の任期は3年とし、任期中に役員に欠員あるときは会長の責任において補充する。 なお、委員の選出補充については役員会にて決定することができる。

第4章 事業

- 第9条 本会は第2条の目的を達成するために次のような事業を行う。
 - 1. 役員会の決定により総会を開催する。重要事項あるときは臨時総会を開くことがある。
 - 2. 母校との連絡は会長がこれに当る。

第5章 会計

- 第10条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。
- 第11条 本会の運営は終身会費、寄付金その他の収入によりこれを賄う。
- 第12条 終身会費は10,000円とする。
- 第13条納入した終身会費、その他は一切返却しない。

第6章 附則

- 第14条 本会則は総合の決議により改正することが出来る。
- 第15条 代議員会の運常については別に定める。

以上

※本会則は昭和34年4月1日より実施する。
昭和56年11月14日改訂
平成8年7月15日改訂
平成27年6月26日改訂
令和3年6月4日改訂

「代議員会の運営について」

1. 活動

- ア)適宜代議員会を開くこと。
- イ) 適宜クラス会を開こと。
- ウ) 会員の住所変更をつかんでおくこと。

2. 選出

- ア) 代議員は各クラス会にて決定することを原則とする。
- イ) 同窓会役員会で決定した日時までに代議員を決定出来ないクラスには、同窓会役員会で選出し委任する。
- ウ) 代議員の任期は原則3年とする。

3. 役務

- ア) 代議員は、同窓会幹事の職務をサポートする。
- イ) 同期生間の動勢(会合の状況等)を会長に報告する。
- ウ) 代議員はクラスを代表し、合議により会の運営を審議する。

以上

第4号議案 役員改選(案)承認に関する件

氏 名	役 職	卒業年度等	留任/新任	更新内容等
青山 真士	会 長	浦安3期	留任	
小林 茂	副会長	浦安4期	留任	
熊切 克己	事務局長	浦安2期	留任	
野城 隆憲	幹事長	浦安2期	留任	
伊藤 賢次郎	顧問(第3代会長)	代々木3期	留任	
田沢 弘道	書記	浦安2期	留任	
鈴木 康平	会計	浦安9期	留任	
葛西 善憲	幹事	浦安 1 期	留任	
袴田 俊哉	幹事	浦安2期	留任	役職変更
小倉 進治	幹事	浦安2期	留任	
小笠原 由光	幹事	浦安2期	留任	
堀 幸次郎	幹事	浦安4期	留任	役職変更
田中 信行	幹事	浦安7期	留任	
早坂 智	幹事	浦安8期	留任	
川口 博志	幹事	浦安16期	留任	役職変更
片野 賢哉	幹事(学校側)	浦安4期	留任	
原 文良	幹事(学校側)	浦安12期	新任	
柴田 光	名誉会員	元副校長	留任	役職変更
鳴島 和夫	監事	浦安7期	留任	